学校番号	1011

令和８年度　学国際教養科

教科	学国際教養	科目	（学）中国語初級	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等	語文　（人民教育出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

『中国語初級』は、日常生活の中で、一般的な読む力を培うために、家庭生活・学校生活・自然景色・古代生活などの内容を関連つけて学習し現代文、古典を問わずに多彩な文章に慣れ焼しむことで、中国の語文に対する感覚を磨きましょう。

2　学習の到達目標

・確実に順序をふんだ読み書きの力を生活に関連させて全体的に高めている
・言葉のセンスと思考力を発達させ、よい言語習慣を養成している。
・中国の言語及び文字の正確な理解を深め、運用能力、さらに鑑賞力・感性を養おうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 中国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、中国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	母国の文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に中国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	散文	散文に親しむ [教材] 「紫藤羅瀑布」 「春」 「散歩」	a:物事の特徴を中心に、順序良く文章を書く基礎を学ぶ。 b:作品にうたわれている情景や心情を読み取る。 c:散文に親しみ、表現の特徴を理解し書こうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
	言語事項	漢字の成り立ち 象形文字　指事文字 会意文字　形声文字	a:漢字の成り立ちに関する知識を身につけている。 b:身につけた知識を基に漢字の成り立ちの見分け方ができる。 c:さまざまな漢字の成り立ちの習得に向けて工夫して定着させようとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
	小説	中国の小説を読む [教材] 「我的老師」 「記念白求恩」	a: 場面ごとの人物の心情の変化を読み取ることができる。 b:人物の性格・心理・行動を的確に読み取ることができる。 c:人物の性格・心理・行動を自分に当てはめて考えている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
2	小説	外国の小説に親しむ [教材] 「最後一課」 「変色龍」	a: 場面ごとの人物の心情の変化を読み取ることができる。 b:人物の性格・心理・行動を的確に読み取ることができる。 c:人物の性格・心理・行動を自分に当てはめて考えている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
	漢文	漢詩を読む [教材] 「銭塘湖春行」 「書湖陰先生壁」 「遊山西村」 論語に親しむ [教材] 「論語」	a:漢詩の形式を見分け、表現の特徴を理解する。漢詩のリズム・抑揚の美しさを味わう。 b:漢詩を読んで話の内容を理解している。 c:漢詩に親しみをもち話の面白さを味わおうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
3	散文	散文に親しむ [教材] 「済南的春天」 「熱愛生命」	a:物事の特徴を中心に、順序良く文章を書く基礎を学ぶ。 b:作品にうたわれている情景や心情を読み取る。 c:散文に親しみ、表現の特徴を理解し書こうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度